

防災管理点検報告特例認定申請書

① ○○年○○月○○日

東京消防庁

② ○○ 消防署長 殿

申請者

③

住所 東京都○○区○○町○丁目○番○号

（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

氏名 ○○株式会社 代表取締役 東消 太郎

電話番号 03-○○○○-○○○○

下記のとおり、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の3第1項の規定による認定を受けたいので、同条第2項の規定に基づき申請します。

記

防 災 管 理 対 象 物	所 在 地	④ 東京都○○区○○町○丁目○番○号		
	名 称	⑤ ○○ホテル		
	用 途	⑥ ホテル	令別表第一 (5) 項イ	
	収 容 人 員	⑦ 300人	管理権原	⑧ 単一権原・複数権原
	消防法施行令第2条を適用するもの	⑨ 名 称	用 途	収 容 人 員
		○○ホテル別館	ホテル	200人
申請者が防災管理対象物の管理を開始した年月日	・	○○年	○○月	○○日
前回の特例認定年月日	⑪	○○年	○○月	○○日
その他必要な事項	⑫			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

〔防災管理点検報告特例認定申請書記入要領〕

項目		記入要領
①	年月日	申請書の提出年月日を記入します。
②	宛先	当該防災管理対象物を管轄する消防署長宛とします。
③	申請者	当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。)
防 災 管 理 対 象 物	④ 所在地	当該防災管理対象物の所在地を記入します。
	⑤ 名称	「〇〇」ビル等防災管理対象物の名称を記入します。
	⑥ 用途・令別表第一	当該防災管理対象物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分により「飲食店(3)項ロ」「複合用途(16)項イ」の要領で記入します。
	⑦ 収容人員	当該防災管理対象物全体の収容人員を記入します。
	⑧ 管理権原	当該防災管理対象物全体について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」を、分かれている場合は「複数権原」を○で囲みます。
	⑨ 消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の建物が2棟以上ある場合、各棟の名称、用途、収容人員を記入します。 2 棟が多く、この欄に書ききれないときは任意の用紙に記入し、申請書を添付します。
⑩	申請者が防火対象物の管理を開始した日	1 消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2第1項の防火対象物として、申請者が当該防火対象物の管理を開始した日を記入します。 2 防火対象物の <u>管理を開始した日から3年経過していることを確認できる書類</u> として、以下のうちからいずれかの書類を添付してください。 (1) 建物に関する登記簿の謄本若しくは抄本又は登記事項証明書 (2) 賃貸借の契約書 (3) 事業に係る許可証 (4) 防火対象物使用開始届出書 (5) 防災管理者選任(解任)届出書
⑪	前回の特例認定年月日	前回の特例の認定の効力が生じた日を記入します。
⑫	その他必要な事項	申請者の事業所の存する階、事業所名、店舗名、収容人員等を記入します。